

# 広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

令和2年第34週(8月17日～8月23日)【速報】

## 1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	0	0.00	0.05		10	ヘルパンギーナ	12	0.17	0.82	↗
2	RSウイルス感染症	0	0.00	1.12		11	流行性耳下腺炎	4	0.06	0.49	
3	咽頭結膜熱	20	0.28	0.39	→	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.02	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	0.38	1.03	↗	13	流行性角結膜炎	4	0.21	1.05	
5	感染性胃腸炎	141	1.96	4.07	↗	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	6	0.08	0.31		15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.03	
7	手足口病	10	0.14	1.70	↗	16	マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.19	
8	伝染性紅斑	0	0.00	0.21		17	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	29	0.40	0.45	↑	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)  
 ※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。

### 発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1~11	12,13	14~18
定点数	43	72	19	21

### 【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 突発性発しん (13件→29件)
- 急減疾患 なし

## 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	6	結核	6	1		1		4		
三類	3	腸管出血性大腸菌感染症	3	1		1				1
四類	6	重症熱性血小板減少症候群	1						1	
		日本紅斑熱	5		1	3		1		
五類全数	3	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1						1	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1							1
		梅毒	1					1		
指定	14	新型コロナウイルス感染症	14	1		1		9	1	2

注) 西部…大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市 西部東…竹原市, 東広島市, 大崎上島町  
 東部…三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町 北部…三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>